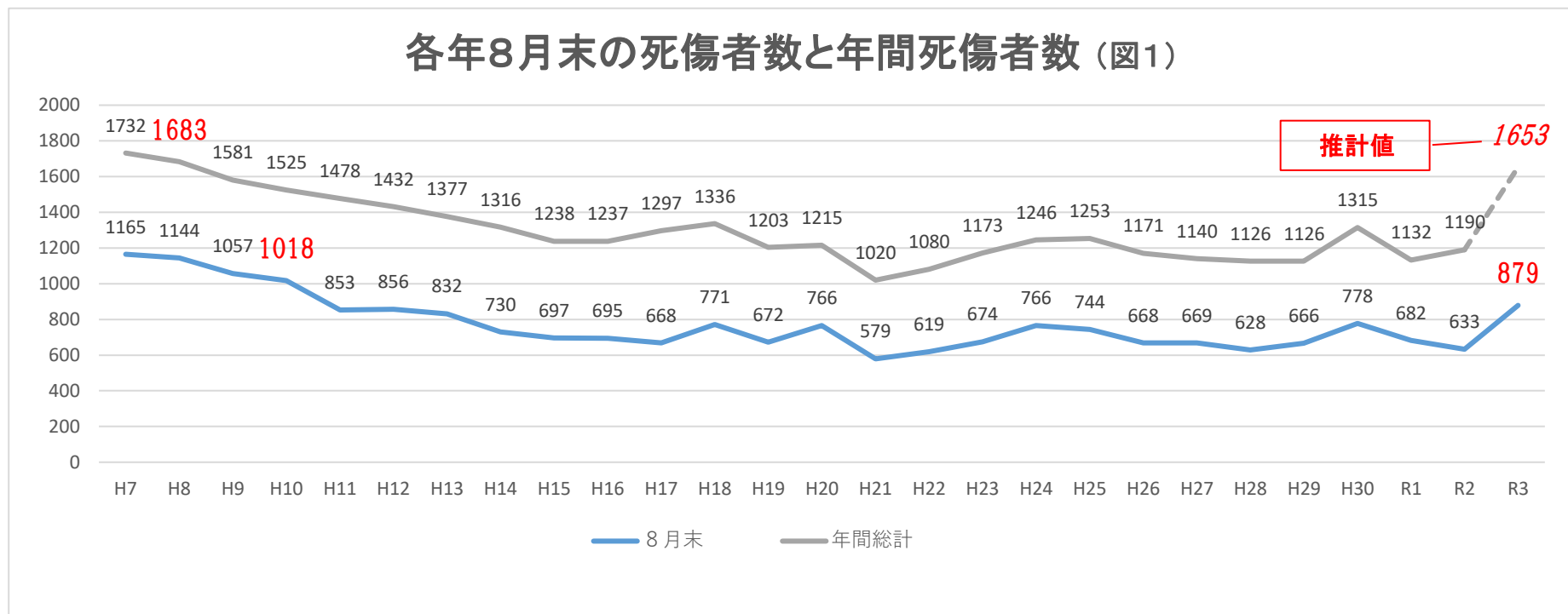
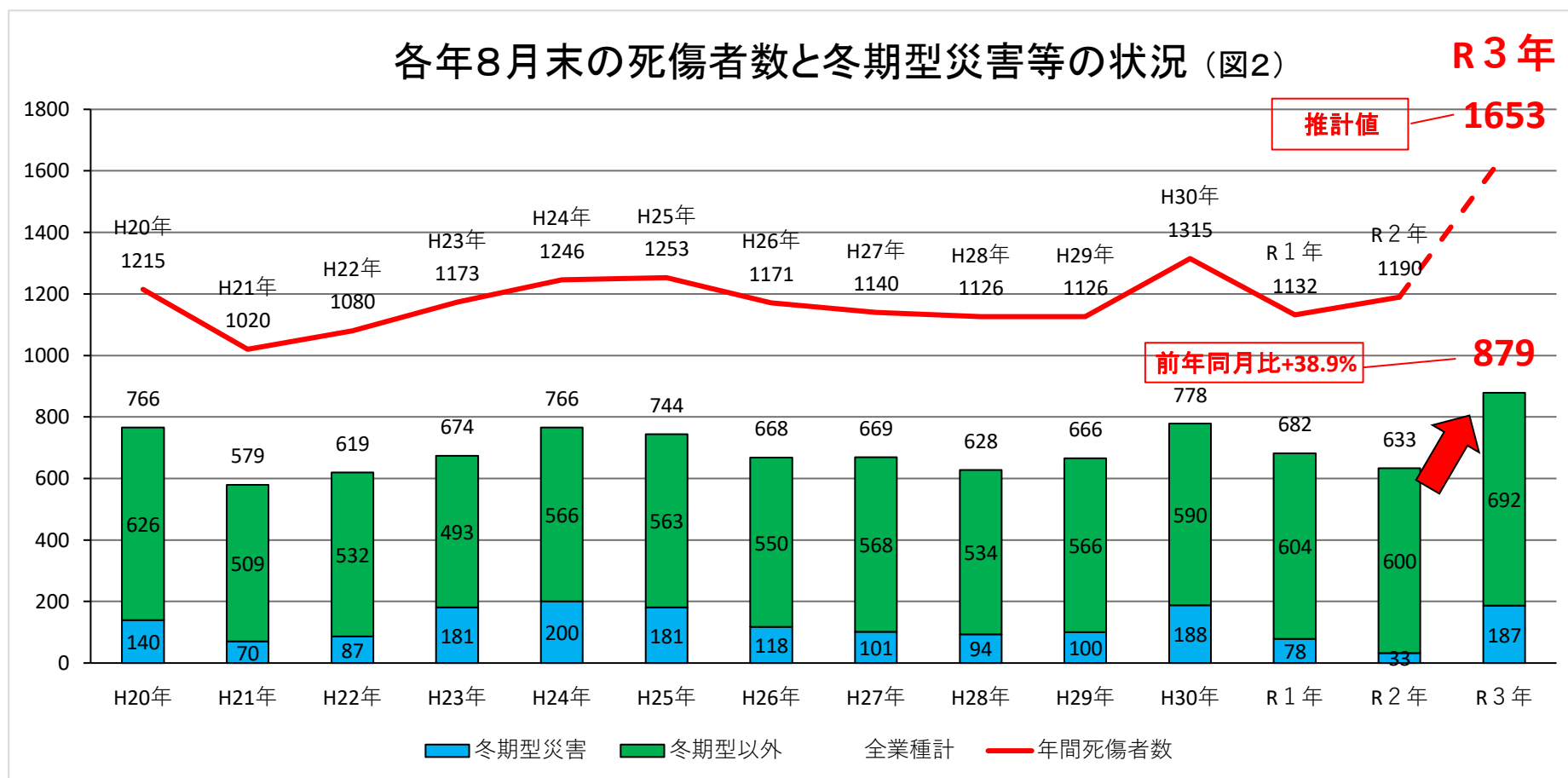


各年8月末の死傷者数と年間死傷者数 (図1)



《注1》 グラフは各年の1月から8月末まで及び年間の死傷者数（休業4日以上）
 《注2》 R3はR3年8月末の前年同月比（+38.9%）を基にした推計値。＜1190×（1+0.389）=1653＞

各年8月末の死傷者数と冬期型災害等の状況 (図2)



《注1》 棒グラフは、各年1月から8月末までの死傷者数（休業4日以上）。
 《注2》 R2年の冬期型以外には新型コロナウイルス感染症に係る7人、R3年の冬期型以外には同39人を含む。
 《注3》 折れ線グラフは、各年の年間死傷者数。

【山形労働局の緊急要請事項（令和3年10月1日）】

- 経営トップが主導した安全衛生管理の取組状況の点検、及び必要な対策の実効ある実施
- 基本的な安全管理活動（職場内の整理整頓、各級管理者等の安全パトロールの実施）の励行
- 「STOP!転倒災害プロジェクト」の取組の推進
- 「山形ゼロ災3か月運動・2021」（運動期間：10月1日から12月31日）への参加、及び着実な取組
- 冬期型災害（凍結路面での転倒・スリップによる交通労働災害）の防止の徹底
 - ※ 「冬の労災をなくそう運動」（11月実施要綱を公開予定）の実施事項の励行